

2024年6月20日

2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第4回 6月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年を上回ったものの、平年を下回った。

前年	2023年6月1日	(7点の平均)	14.4 個/m ³
前回	2024年5月17日	(7点の平均)	58.8 個/m ³
今回	2024年6月4日	(7点の平均)	31.1 個/m ³
※6月上旬の平年値			64.1 個/m ³

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年を上回ったものの、平年を下回った。

前年	2023年6月1日	(7点の平均)	3.0 尾/m ³
前回	2024年5月17日	(7点の平均)	11.5 尾/m ³
今回	2024年6月4日	(7点の平均)	6.4 尾/m ³
※6月上旬の平年値			10.0 尾/m ³

○プランクトン調査

プランクトン量では、夜光虫(ノクチルカ)及びカタクチイワシの主要な餌である
カイアシ類が優占した。

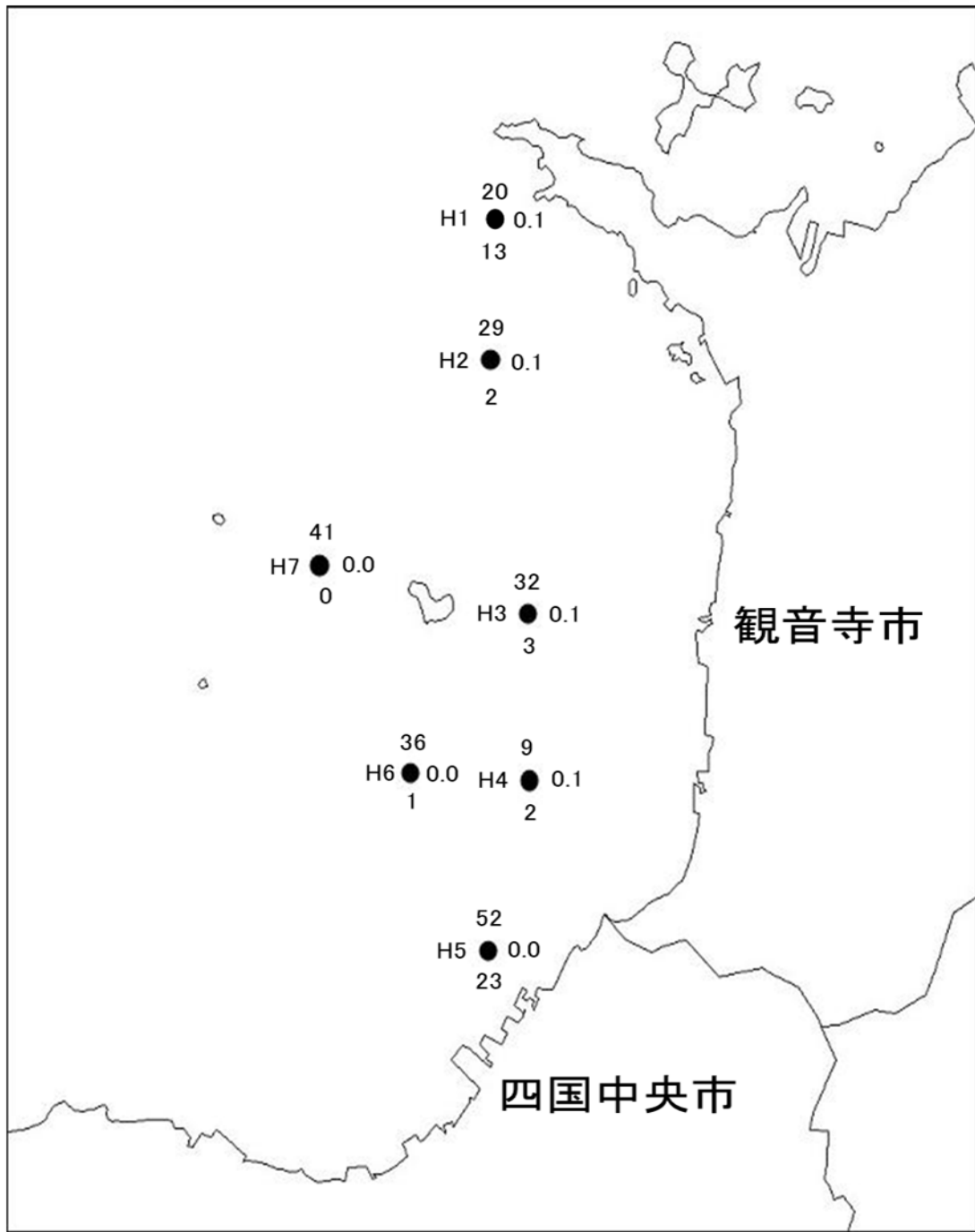
カイアシ類量は、前年及び平年を下回った。

○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を上回った。

次回の調査は6月18日(火)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/6/4)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

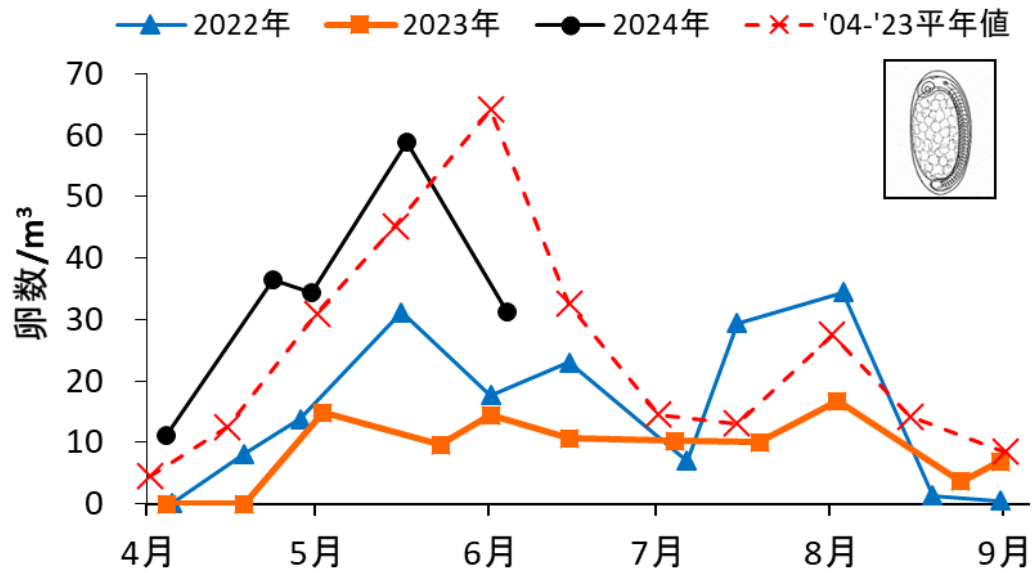


図. カタクチイワシ卵数の推移

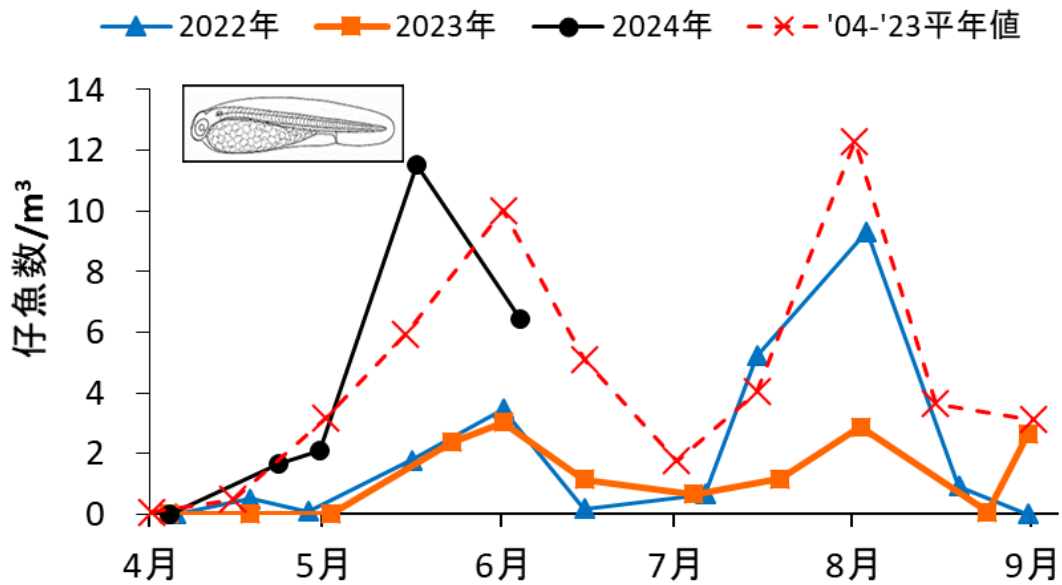


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

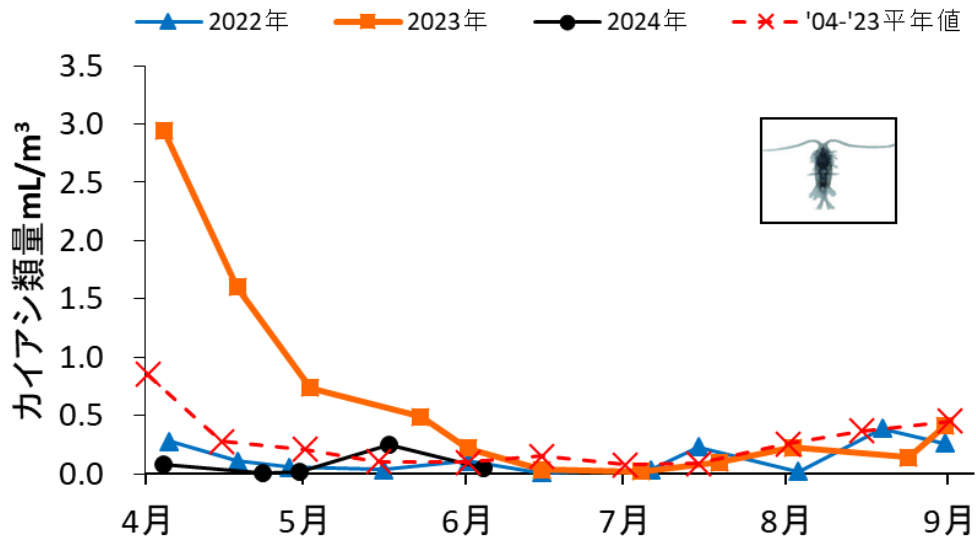


図. カイアシ類量の推移

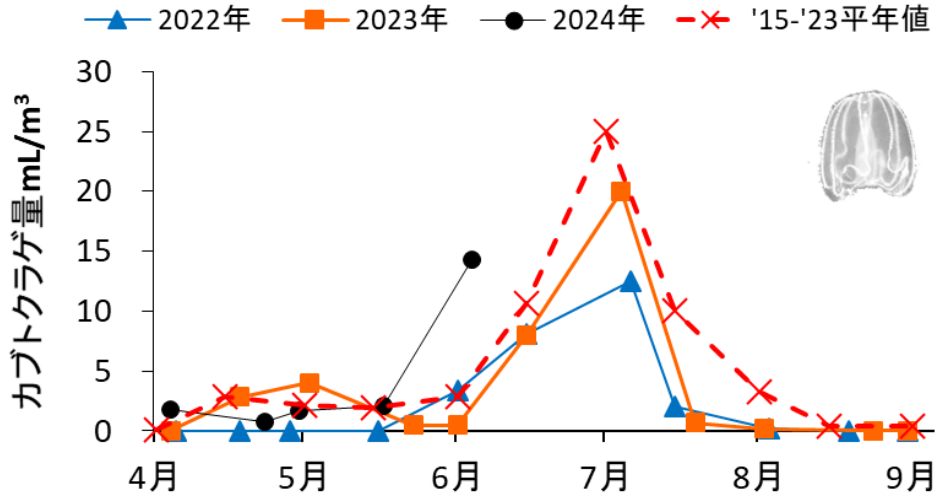


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(4回目)

調査日: 2024/6/4

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	21.9	69	0	6	44	0	6
H2	20	21.9	102	0	2	8	0	7
H3	20	21.7	106	0	3	11	0	1
H4	20	21.2	26	0	5	6	0	0
H5	20	21.4	159	0	10	71	0	3
H6	20	21.5	103	0	1	4	0	1
H7	20	20.3	112	0	1	1	0	2
平均		21.4	97	0	4	21	0	3

※卵稚仔数は採集数を示す。